アーバンインフラ・テクノロジー推進会議

第５２回評議員会

日　時：令和４年６月２３日（木）１５時００分～１５時４０分

会　場：オンライン形式

― 議 事 次 第 ―

第５２回評議員会　議題

第１号議案.　令和３年度　事業報告及び収支決算（案）

第２号議案.　令和４年度　事業計画及び収支予算（案）

第３号議案.　役員の選任等（案）

第４号議案.　事務局長の任免（案）

Ⅰ　概　要

令和３年度は、新型コロナウィルスの流行が継続したことにより、引き続き感染拡大防止の観点から当推進会議の各種活動に大きな制約が課せられ、通例と異なる対応を余儀なくされました。特に当推進会議の最も中心的な事業である技術研究発表会及び交流展示会について、令和２年度以降実会場での開催は断念せざるを得ず、オンライン形式での開催といたしました。当該発表会がオンライン形式となったことから、広く全国から多数の参加を頂きました。

スマートシティ・ワーキンググループについては、オンライン形式を多用した活動となりましたが、自主的活動を継続してまいりました。

令和３年度から継続実施することといたしました「都市基盤技術サイト運営事業」については、着実に事業を進めて参りました。

このほか、前年度と同様に当推進会議が実施する事業と別に、(一財)都市みらい推進機構等が実施する講演会に共催として参画し、会員の皆様へ最新の知識や技術の習得並びに情報交換を行う機会の提供に努めました。

Ⅱ　会　員

１．会員数状況

	令和３年4月1日以降	令和４年３月31日時点	備　考
正 会 員	25	25	
特別会員	101	100	新谷 洋二 氏 (歿)
合　計	126	125	

２．入 退 会

退会

特別会員（学識）／東京大学名誉教授　新谷 洋二　氏（歿）

Ⅲ　評議員会・総会

１．第３５回　通常総会　令和３年6月２３日（オンライン形式）

・第１号議案　令和２年度事業報告及び収支決算（案）

・第２号議案　令和３年度事業計画及び収支予算（案）

・第３号議案　役員の選任等（案）

２．第５１回　評議員会　令和３年６月２３日（オンライン形式）

・第３５回通常総会付議事項

Ⅳ　各部会の事業

１．企画運営部会

評議員会の事前審議として、令和３年5月 19 日に第３５回企画運営部会を（オンライン形式にて）開催し、事業報告・決算および事業計画・予算等の検討を行うと共に、講演会、交流見学会、意見交換会についての開催を決定しました。

令和３年度に開催された行事は以下の通りです。

（1）講演会

① 令和３年 11 月 19 日　＜技術研究発表会　記念講演会＞（オンライン形式）

「東京 2020 大会における交通と輸送

～ 史上最も厳しい条件でのオペレーション ～」

講師：公益財団法人　東京オリンピック・パラリンピック競技大会組織委員会

輸送局長　神田 昌幸　氏

② 令和４年2月 18 日　（オンライン形式）

「東京駅八重洲口開発の経緯」

講師：国土交通省 都市局 街路交通施設課長　荒川　辰雄　氏

③ 令和４年３月１１日　（オンライン形式）

「ポストコロナの都市と交通」

講師：早稲田大学理工学術院社会環境工学科　教授　森本 章倫　氏

（2）交流見学会

コロナ禍のため視察先と参加者の安全性を優先し、実施は見送り

（3）意見交換会

通常総会および技術研究発表会をオンライン形式にて開催したため中止

2．技術交流部会

「都市のレジリエンスを支え連携して未来を創る技術」をテーマに、「第３３回技術研究発表会」、「第２８回交流展示会」をオンライン形式にて開催しました。

（1）「第３３回技術研究発表会」に関する会議等及び開催概要

１）会議の開催

第６６回技術研究発表委員会	令和３年３月１０日（ウェブ会議）
第６７回技術研究発表委員会・小委員会	令和３年３月３１日（ウェブ会議）
第６８回技術研究発表委員会	令和３年４月９-１５日（メール協議）
第６９回技術研究発表委員会・小委員会	令和３年７月１３日（ウェブ会議）
第７０回技術研究発表委員会・小委員会	令和３年７月２０日（ウェブ会議）
第７１回技術研究発表委員会	令和３年７月２１日（ウェブ会議）
第７２回技術研究発表委員会・小委員会	令和３年９月３-２４日（メール協議）
第７３回技術研究発表委員会 論文審査委員会	令和３年１０月１１日（ウェブ会議）
技術研究発表会・予行演習１（小委員会）	令和３年１１月１０日（ウェビナー）
技術研究発表会・予行演習２（技術研究発表委員会）	令和３年１１月１１日（ウェビナー）
技術研究発表会・直前演習	令和３年１１月１５日（ウェビナー）
第７４回技術研究発表委員会	令和４年１月２８日（ウェブ会議）

２）論文募集

第３３回技術研究発表会論文募集案内　　令和３年5月１７日

同論文応募（予約申込締め切り）　　令和３年７月2日

同論文応募（梗概・論文提出）　　令和３年９月３日

３）論文審査　　令和３年９月中旬～１０月１１日

４）「第33 回技術研究発表会」開催概要

日　　時　令和３年１１月１９日　１２時３０分～１８時３０分

場　　所　オンライン形式

聴講参加　３３２名（前年度　３８４名）

① 論文発表

A.環境・生活様式	5編	（内１編は共通セッション）
B.交通・まちづくり	5編	（内１編は共通セッション）
C.施工・管理技術	5編	（内１編は共通セッション）
合　計	１５編	

※ 梗概および論文はホームページに掲載

② プロジェクト・技術報告　　3編　（内１編は共通セッション）

③ 共通セッション　テーマ「デジタル技術を活用したニューノーマルな社会の実現」

④ 講演会　「東京 2020 大会における交通と輸送　～ 史上最も厳しい条件でのオペレーション ～」（前掲）

公益財団法人 東京オリンピック・パラリンピック競技大会組織委員会

輸送局長　神田　昌幸　氏

⑤ 表彰　次のとおり、優秀賞、奨励賞を発表しました。

	優秀賞	奨励賞
A.環境・生活様式	１編	２編

B.交通・まちづくり	１編	１編
C.施工・管理技術	１編	１編
合　計	３編	４編

■第３３回技術研究発表会　受賞者　＊敬称略

A 環境・生活様式

優秀賞　「ランドスケープ設計のための樹木配置最適化に関する研究と展開

～生態池における水生生物の生育環境改善のための適用事例～」

株式会社竹中工務店　藤原邦彦、三輪隆、宮田弘樹、鈴木康平、井上竜太

奨励賞　「コロナウイルス流行前後の観光地における客層変化およびマナーの意識に関する基礎

的調査　～埼玉県長瀞町の事例～」

ものつくり大学大学院　　田尻要、松本崇洸、守家和志、木村奏太、韮塚玲奈、中村亮太

埼玉県長瀞町　　緑川圭介

奨励賞　「『TOKYO OASIS』が目指すデータプラットフォームの整備

～データ収集・変換・可視化の実際～」

三菱地所株式会社／一般社団法人大丸有環境共生型まちづくり推進協会

（エコッツェリア協会）　　北村真志、松井宏宇

Pacific Spatial Solutions 株式会社　　八十島裕、伊勢紀、中川貴滋

株式会社三菱地所設計　　植田直樹、安田香平、中条瑛子

B 交通・まちづくり

優秀賞　「道路ネットワークベースの都市計画支援ツール PAS の開発」

清水建設株式会社　　生富直孝、米山一幸、南部世紀夫

奨励賞　「東日本大震災復興支援事業においてＵＲが得た教訓について

～今後の災害からの復旧・復興に向けて～」

独立行政法人都市再生機構　多田盛彦

C 施工・管理技術

優秀賞　「都市施設の改修工事における３次元測量と点群データの活用」

日軽エンジニアリング株式会社　　横谷真一、廣畑晴俊

株式会社日建設計シビル　　沼川清久、藤田千雅子

奨励賞　「四足歩行ロボットによる施工管理の自動化と遠隔化」

株式会社竹中工務店　　戸田武、錦古里洋介、宮口幹太

株式会社竹中土木　　倉知星人、千葉力

計７編

（2）「第２８回交流展示会」開催概要

日　　時　令和3年１１月１９日

場　　所　オンライン形式

（特設サイト http://www.uit.gr.jp/tech_research2021/index.html）

出展数　８／自治体・団体

3．広報部会

ホームページを定期的に更新し、最新の情報を提供しました。

データーベース化した発表論文に第３３回分を追加掲載し、会員非会員を問わず閲覧できるようにしました。

技術研究発表会の募集・開催について、外部のサイトに掲載し参加募集および開催周知に取り組みました。

（1）主な HP 掲載内容

- 組織概要更新
- 第３３回技術研究発表会　演題募集要項
- 第３３回技術研究発表会　各論文および梗概
- 第３３回技術研究発表会　開催案内および開催結果
- 第２８回交流展示会　開催案内

・第２８回交流展示会　展示内容および開催結果

・講演会　開催案内および開催結果

（2）外部 HP 等への告知掲載

・土木学会（JSCE）／情報交流サイト

・日本都市計画学会／メルマガ、Facebook

・国土交通省都市局／メルマガ、官民連携まちづくりポータルサイト

・近畿建設業協会／メルマガ

4．スマートシティ・ワーキンググループ

令和元年度に発足したスマートシティ・ワーキンググループは、令和３年度も引き続き木更津市および江東区を対象地としてグループ別に調査・検討を実施いたしました。

また、両グループ合同の全体会議は次の通り開催いたしました。

第７回会議　令和３年８月３日（オンライン形式）

Ⅴ　都市基盤技術サイト運営事業

都市基盤技術サイト（てく Tech まちさんぽ）は、関連団体との相互リンク、国土交通省及び参加各社のプレスリリース掲載及び掲載コンテンツのリンク切れ対応を継続実施しました。また、本サイトの「公式 Facebook ページ」でも関連の情報発信を実施しました。

令和３年度からは 25 社の参加を得て継続実施いたしました。なお一層効率的な管理運営に心がけながら、有意義な情報提供に努めてまいります。

令和３年度収支決算（案）

ｱｰﾊﾞﾝｲﾝﾌﾗ･ﾃｸﾉﾛｼﾞｰ推進会議

1. 一　般　会　計

自　令和　３年４月　１日
至　令和　４年３月３１日

令和３年度収入	4,421,384	円	(事業活動収入計　参照)
令和３年度支出	4,151,260	円	(事業活動支出計　参照)
次 期 繰 越 金	270,124	円	

令和３年度収支決算

（令和３年４月１日から令和４年３月31日）

1. 一　般　会　計

（単位：円）

事　項	予算額　A	決算額　B	差異　A－B
事業活動収入			
会費収入	4,400,000	4,400,000	0
雑収入	1,000	68	932
前年度繰越金	21,316	21,316	0
展示積立金取崩	900,000	0	900,000
事業活動収入計	**5,322,316**	**4,421,384**	**900,932**
事業活動支出			
事業費	**1,820,000**	**908,930**	**911,070**
技術交流部会費	1,130,000	306,140	823,860
調査委員会費	100,000	0	100,000
見学会費	30,000	0	30,000
講演会・意見交換会費	30,000	0	30,000
広報部会費	300,000	380,050	△80,050
総会費	10,000	0	10,000
謝金	220,000	222,740	△2,740
管理費	**3,502,000**	**3,426,330**	**75,670**
人件費	1,900,000	1,900,000	0
事務費	1,552,000	1,316,000	52,000
雑費	50,000	26,330	23,670
事業活動支出計	**5,322,000**	**4,151,260**	**986,740**
当期収支差・次年度繰越金	316	270,124	

貸　借　対　照　表

（令和４年３月３１日現在）

1. 一　般　会　計

（単位：円）

借　　方		貸　　方	
勘　定　科　目	金　　額	勘　定　科　目	金　　額
（流動資産）	6,423,650	（流動負債）	－
現金	331,271	未払金	－
普通預金	6,092,379	預り金	－
未収入金	－		
		（正味財産）	6,423,650
		展示会費用積立金	6,423,650
合　　計	6,423,650	合　　計	6,423,650

財　産　目　録

（令和４年３月３１日現在）

１．一　般　会　計　　（単位：円）

項　　目	内　　訳	金　　額
【資産の部】		
（流動資産）		6,423,650
１．現金預金		
（１）現　　金		331,271
（２）普通預金		6,092,379
	みずほ銀行　江戸川橋支店	3,351,448
	三菱ＵＦＪ銀行　兜町支店	2,740,931
２．未収入金		
（１）未収入金		－
【負債の部】		
（流動負債）		－
１．未払金		－
２．預り金		－
【正味財産】		6,423,650

令和３年度収支決算（案）

ｱｰﾊﾞﾝｲﾝﾌﾗ･ﾃｸﾉﾛｼﾞｰ推進会議

２．情報発信事業会計

自　令和　３年４月　１日
至　令和　４年３月３１日

令和３年度収入	1,792,442	円	(事業活動収入計　参照)
令和３年度支出	1,604,476	円	(事業活動支出計　参照)
次 期 繰 越 金	187,966	円	

令和３年度収支決算（案）

（令和３年４月１日から令和４年３月31日）

2. 情報発信事業会計

（単位：円）

事　項	予算額　A	決算額　B	差異　A－B
事業活動収入			
会費収入	1,500,000	1,500,000	0
雑収入	0	7	△7
前年度繰越金	292,435	292,435	0
事業活動収入計	**1,792,435**	**1,792,442**	**△7**
事業活動支出			
事業費	450,000	333,476	116,524
人件費	740,000	700,000	40,000
事務費	600,000	571,000	29,000
事業活動支出計	**1,790,000**	**1,604,476**	**185,524**
当期収支差・次年度繰越金	2,435	187,966	

貸　借　対　照　表

（令和４年３月３１日現在）

2. 情報発信事業会計

（単位：円）

借方		貸方	
勘定科目	金額	勘定科目	金額
（流動資産）	187,966	（流動負債）	-
現金	0	未払金	-
普通預金	187,966	預り金	-
未収入金	-		
		（正味財産）	187,966
合計	187,966	合計	187,966

財　産　目　録

（令和４年３月３１日現在）

2. 情報発信事業会計　　（単位：円）

項　　目	内　　訳	金　　額
【資産の部】		
（流動資産）		187,966
１．現金預金		
（１）現　　金		0
（２）普通預金		187,966
	みずほ銀行　江戸川橋支店	187,966
２．未収入金		
（１）会費未収入金		-
【負債の部】		
（流動負債）		-
１．未払金		-
２．預り金		-
【正味財産】		187,966

令和４年６月６日

監査報告書

アーバンインフラ・テクノロジー推進会議

会長　髙橋　洋二　殿

監　事　　河野　俊郎　　㊞

監　事　　星野　清彦　　㊞

監事は、令和３年度（令和３年４月１日から令和４年３月３１日まで）の当推進会議の財産の状況及び業務の執行状況の監査を行い、次のとおり報告する。

１．監査方法の概要

令和３年度の事業報告及び収支決算の説明を受け、会計帳簿並びに関係書類等の検査により、業務及び財産の状況を監査した。

２．監査の結果

（１）事業報告の内容は、当会の状況を正しく示しているものと認める。

（２）会計帳簿等関係書類を検査したところ、適正に処理されており、当推進会議の財産及び損益の状況を正しく示しているものと認める。

以上

令和４年６月６日

監査報告書

アーバンインフラ・テクノロジー推進会議
　会長　髙橋　洋二　殿

監　事　河野俊郎

監　事　星野清彦

監事は、令和３年度（令和３年４月１日から令和４年３月３１日まで）の当推進会議の財産の状況及び業務の執行状況の監査を行い、次のとおり報告する。

１．監査方法の概要

令和３年度の事業報告及び収支決算の説明を受け、会計帳簿並びに関係書類等の検査により、業務及び財産の状況を監査した。

２．監査の結果

（１）事業報告の内容は、当会の状況を正しく示しているものと認める。

（２）会計帳簿等関係書類を検査したところ、適正に処理されており、当推進会議の財産及び損益の状況を正しく示しているものと認める。

以上

資料２：第２号議案

アーバンインフラ・テクノロジー推進会議

令和４年度

事業計画及び収支予算（案）

自　令和４年４月１日

至　令和５年３月31日

Ⅰ　概　要

当推進会議は、より高度な都市基盤施設に関する啓発及びそれを支える新しい技術の開発促進、その成果の都市づくりへの普及・活用を推進するために、技術研究発表会、展示会、スマートシティ・ワーキンググループ、各種講演会等を積極的に実施してまいります。

都市基盤技術サイトの運営事業を実施いたします。

なお、活動の実施に当たっては、新型コロナウィルス感染症対策に留意しつつ会員の皆様のご意見・ご要望を踏まえ、かつ、会員の皆様のご支援・ご協力、国土交通省都市局のご指導を仰ぎながら、以下の事業を行います。

Ⅱ　各部会の事業

評議員会の下に設置されている各部会は次の事業を企画し、実施します。

１．企画運営部会

企画運営部会は評議員会の事前審議として当推進会議の事業報告･決算および事業計画･予算等の検討を行うと共に、以下の事業を企画します。

（１）講演会

技術研究発表会開催時に講演会を実施いたします。

その他、 都市みらい推進機構、都市地下空間活用研究会と合同で講演会を開催します。

（２）交流見学会

地方公共団体、プロジェクト関係者との意見交換、交流を重視した見学会を２回程度実施します。

（３）意見交換会

技術研究発表会等の機会に、国土交通省等関係機関の方々を交えて意見交換会を開催します。

２．技術交流部会

令和４年１１月２５日に３×3Lab Future（東京都千代田区）にて「第３４回技術研究発表会」を開催します。閉会式及び表彰式終了後に、意見交換会を開催します。

同日、「第２９回交流展示会」を特設サイトに掲載公開します。

技術研究発表会及び交流展示会の実施にあたり、企業や地方公共団体等からの参加者が増加するようＰＲに努めます。発表論文はホームページに掲載し、会員及び発表者、参加者等が閲覧できるようにします。

３．広報部会

ホームページの更新をきめ細かく行い、産・学・官がそれぞれ双方向で情報交換できるようホームページを活用し、情報の提供等を行います。

また、前年度に引き続き発表論文の保存、管理等を安全・確実に行い、閲覧において検索機能を備えた発表論文のデーターベース化をさらに進めます。

４．スマートシティ・ワーキンググループ

東京大学大学院工学系研究科 教授 羽藤英二先生（UIT 副会長）にご指導を仰ぎながら、国土交通省の関係職員も交えてスマートシティに関して研究を進めます。

III　都市基盤技術サイト運営事業

日本の民間企業の有する都市基盤技術等に関する情報を総合カタログ的に取りまとめ、インターネットを通じて広く国内外に発信する都市基盤技術サイト（てく Tech まちさんぽ）を運営します。その際、なお一層効率的な管理運営に心がけてまいります。

また、サイトの公式 Facebook ページにて関連情報を発信するとともに、国土交通省と連携し本サイトの周知や都市基盤技術の PR に努めます。

令和４年度収支予算（案）

（令和4年４月１日から令和5年３月31日）

1. 一　般　会　計

（単位：円）

事　項	予算額	令和３年度予算	備　考
事業活動収入			
会費収入	4,400,000	4,400,000	20万×22社
雑収入	1,000	1,000	預金利息等
前年度繰越金	270,124	21,316	
展示積立金取崩	900,000	900,000	
事業活動収入計	**5,571,124**	**5,322,316**	
事業活動支出			
事業費	**2,069,000**	**1,820,000**	
技術交流部会費	1,329,000	1,130,000	技術研究発表会
調査委員会費	100,000	100,000	スマートシティWG
見学会費	30,000	30,000	
講演会・意見交換会費	30,000	30,000	
広報部会費	350,000	300,000	HP更新等
総会費	10,000	10,000	
謝金	220,000	220,000	
管理費	**3,502,000**	**3,502,000**	
人件費	1,900,000	1,900,000	
事務費	1,552,000	1,552,000	
雑費	50,000	50,000	通信費等
事業活動支出計	**5,571,000**	**5,322,000**	
当期収支差・次年度繰越金	124	316	

令和４年度収支予算（案）

（令和４年４月１日から令和５年３月31日）

2. 情報発信事業会計

（単位：円）

事　項	予算額	令和３年度予算	備　考
事業活動収入			
会費収入	1,500,000	1,500,000	６万円×25社
雑収入	0	0	
前年度繰越金	187,966	292,435	
事業活動収入計	**1,687,966**	**1,792,435**	
事業活動支出			
事業費	400,000	450,000	
人件費	700,000	740,000	
事務費	587,000	600,000	
事業活動支出計	**1,687,000**	**1,790,000**	
当期収支差・次年度繰越金	966	2,435	

資料３：第３号議案

アーバンインフラ・テクノロジー推進会議

役員の選任等（案）

＜任期２年＞

自　　令和４年６月総会後

至　　令和６年６月

ｱｰﾊﾞﾝｲﾝﾌﾗ･ﾃｸﾉﾛｼﾞｰ推進会議

役　員　名　簿（案）

＜任期２年：（令和４）2022 年総会後～（令和６）2024 年６月＞

敬称略・順不同【2022 年通常総会後】

会　長　【評議員】		
東京海洋大学	名誉教授	髙橋　洋二

副会長　【評議員】		
東京大学大学院	工学系研究科　教授	羽藤　英二
日本大学	理工学部土木工学科　教授	中村　英夫

【評議員】　正会員		
鹿島建設株式会社	執行役員　開発事業本部長	塚口　孝彦
清水建設株式会社	営業総本部　執行役員　街づくり推進室長	澤畑　克実
大成建設株式会社	都市開発本部　プロジェクト開発第一部 部長	原田　憲雄
株式会社竹中工務店	常務執行役員	佐藤　清吾
株式会社日建設計総合研究所	都市部門　主席研究員	安藤　章　＊
東日本旅客鉄道株式会社	執行役員　総合企画本部 品川・大規模開発部長	髙橋　武
三井不動産株式会社	建設企画部長	雨宮　克也　＊
三菱地所株式会社	執行役員　コマーシャル不動産戦略企画部長	井上　俊幸
【評議員】　特別会員		
東京都	都市整備局 都市基盤部長	朝山　勉　＊
独立行政法人都市再生機構	理事	新居田 滝人
早稲田大学	名誉教授	尾島　俊雄

【監　事】		
小田急電鉄株式会社	まちづくり事業本部　新宿プロジェクト推 進部長	星野　清彦　＊
株式会社オリエンタル コンサルタンツ	執行役員	河野　俊郎

＊・・・（令和 4）2022 年度交代

資料４：第４号議案

アーバンインフラ・テクノロジー推進会議

事務局長の任免（案）

ｱｰﾊﾞﾝｲﾝﾌﾗ･ﾃｸﾉﾛｼﾞｰ推進会議

事務局長の任免（案）

アーバンインフラ・テクノロジー推進会議　事務局長

（新任）	**森　功一**	**（一財）日本ダム協会　常務理事**
（現在）	川上　征雄	（一財）都市みらい推進機構　常務理事